

研究発表

本研究成果に関する発表事例を以下に示します。

- 1) 大村和香子、宮内輝久、古田直之、宮崎淳子、大橋義徳（2011.10）新たな保存処理単板集成材の防蟻性能、日本木材加工技術協会年次大会講演要旨集
- 2) 古田直之、宮崎淳子、宮内輝久、大橋義徳（2011.11）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(1)－接着剤混入処理法を用いて製造したLVLラミナの接着性能－、日本木材学会北海道支部講演集
- 3) 宮崎淳子、古田直之、宮内輝久、大橋義徳（2011.11）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(2)－接着剤混入型木材保存剤を混合したフェノール樹脂の硬化挙動－、日本木材学会北海道支部講演集
- 4) 宮内輝久、古田直之、宮崎淳子、大村和香子、大橋義徳（2011.11）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(3)－接着剤混入処理法を用いて製造したLVLラミナの防蟻性能－、日本木材学会北海道支部講演集
- 5) 石倉由紀子、松本和茂（2011.11）カラマツにおける横圧縮特性の樹幹放射方向の変動、日本木材学会北海道支部講演要旨集
- 6) 古田直之、大橋義徳、石倉由紀子、松本和茂（2012.3）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(4)－LVLたて継ラミナの強度性能－、第62回日本木材学会大会要旨集
- 7) 大橋義徳、古田直之、石倉由紀子、松本和茂（2012.3）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(5)－加圧方向と単板構成によるめり込み特性への影響－、第62回日本木材学会大会要旨集
- 8) 宮崎淳子、古田直之、大橋義徳（2012.3）ポストキュア温度がフェノール樹脂の効果に及ぼす影響、第62回日本木材学会大会要旨集
- 9) 石倉由紀子、松本和茂、大橋義徳（2012.3）カラマツにおける木材繊維直行方向の力学的性質(1)－部分圧縮特性（めり込み性能）の樹幹半径方向の変動－、第62回日本木材学会大会要旨集
- 10) 石倉由紀子、松本和茂、大橋義徳（2012.3）カラマツにおける木材繊維直行方向の力学的性質(2)－全面横圧縮特性の樹幹半径方向の変動－、第62回日本木材学会大会要旨集
- 11) 大村和香子、宮内輝久、佐藤大樹、廣岡裕史、大橋義徳（2012.12）イミダクロプリドおよびそのアルカリ加水分解物のイエシロアリに対する防蟻性能と糸状菌の殺蟻性、日本環境動物昆虫学会誌
- 12) Junko Miyazaki・Naoyuki Furuta・Teruhisa Miyauchi (2012.8) Curing of phenol-formaldehyde resins mixed with wood preservatives, Journal of Applied Polymer Science
- 13) 大橋義徳、古田直之（2012.9）土台用単板積層材のめり込み特性と評価法の検討、日本建築学会大会学術講演梗概集
- 14) Yukiko Ishikura・Kazushige Matsumoto・Yoshinori Ohashi (2012.10) Radial variation in partial compression properties perpendicular to the grain of Japanese larch (*Larix kaempferi*), Journal of Wood Science
- 15) 宮崎淳子、古田直之（2012.10）接着剤混入法を用いた防腐防蟻処理LVLの製造とその接着性能、第33回木材接着研究会講演要旨集
- 16) 宮崎淳子（2012.11）保存処理された合板・単板積層材の接着性能、日本接着学会誌
- 17) 大村和香子、宮内輝久、大橋義徳、（2012.11）イミダクロプリドおよびそのアルカリ加水分解物の防蟻性能、第24回日本環境動物昆虫学会年次大会要旨集
- 18) 大橋義徳、松本和茂、古田直之、戸田正彦（2013.3）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(6)－曲げ・せん断・めり込み特性－、第63回日本木材学会大会要旨集
- 19) 古田直之、大橋義徳、松本和茂、戸田正彦（2013.3）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(7)－劣化処理が力学特性に与える影響－、第63回日本木材学会大会要旨集
- 20) 松本和茂、古田直之、大橋義徳、戸田正彦（2013.3）北海道産人工林材を活用した単板集成材の開発(8)－長期荷重が曲げ特性に与える影響－、第63回日本木材学会大会要旨集

研究体制

本研究は、新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業において、「北海道産人工林材を活用した低コストで高性能な単板集成材の開発と実用化（課題番号22070）」として実施しました。関係各位に謝意を表します。

事業名

農林水産省「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」

課題名

「北海道産人工林材を活用した低コストで高性能な単板集成材の開発と実用化」
(課題番号22070)

研究期間

平成22～24年度

共同研究機関・担当者

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部 林産試験場

大橋義徳・宮内輝久・古田直之・宮崎淳子・松本和茂・戸田正彦・森満範・東智則・石倉由紀子

独立行政法人 森林総合研究所

大村和香子

丸玉産業株式会社

工藤公彦・黒田渉・小滝裕司・藤井哲也・正木壮宙

協同組合オホーツクウッドピア

板垣孝夫・北堀篤・木村友和

物林株式会社

金川晃・近藤健彦・石原亘

研究アドバイザー

北海道大学大学院農学研究院 平井卓郎教授

農林水産技術会議 田崎清氏

研究項目

1. 新しい単板集成材の生産システムの開発

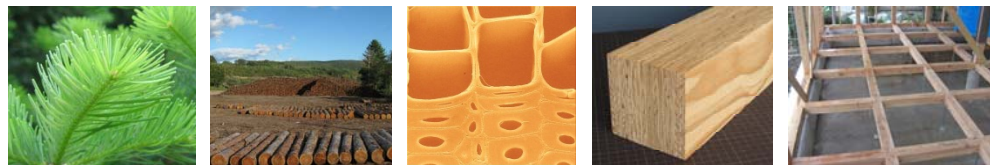
- (1) LVLラミナのたて継ぎ方法の検討
- (2) LVLラミナの積層接着方法の検討

2. 北海道産人工林材を用いた単板集成材に最適な保存処理技術の開発

- (1) 効果的な木材保存剤の浸透条件の確立と実大規模での製造条件の確立
- (2) 保存処理した単板集成材の接着性能評価および防腐防蟻性能評価

3. 単板集成材の公的認定取得に向けた製造試験とデータ整備

- (1) 生産システムによる単板集成材の製造試験
- (2) 単板集成材の力学特性評価および様々な使用環境が力学特性に及ぼす影響の評価



新しい土台用構造材：カラマツ単板集成材「LVG」

<http://www.fpri.hro.or.jp/manual/lvg/lvg.htm>

発行日：平成25年3月

企画・編集：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 林産試験場

問い合わせ：企業支援部普及調整グループ

〒071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号 電話0166-75-4233(内線415)
